

北海道情報大学のポータルサイト分析

分析手法

ユーザーテスト

ヒューリテック分析

調査：ヤコブ・ニールセンの十原則（①）に基づいて調査

- 1 システム状態の視認性を高める  
(Visibility of system status)
- 2 実環境に合ったシステムを構築する  
(Match between system and the real world)
- 3 ユーザーにコントロールの主導権と自由度を与える  
(User control and freedom)
- 4 一貫性と標準化を保持する  
(Consistency and standards)
- 5 エラーの発生を事前に防止する  
(Error prevention)
- 6 記憶しなくても、見ればわかるようなデザインを行う  
(Recognition rather than recall)
- 7 柔軟性と効率性を持たせる  
(Flexibility and efficiency of use)
- 8 最小限で美しいデザインを施す  
(Aesthetic and minimalist design)
- 9 ユーザーによるエラー認識、診断、回復をサポートする  
(Help users recognize, diagnose, and recover from errors)
- 10 ヘルプとマニュアルを用意する  
(Help and documentation)

URL 一覧：

①

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%A4%E3%82%B3%E3%83%96%E3%83%BB%E3%83%8B%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%82%BB%E3%83%B3>

②